

庄内の観光・文化・歴史から
見えてくる

参加費
無料

2022

市民
サロン

アフターコロナ



あたらしい生活様式をさぐってみませんか

日時

2022年10月30日(日)

申込締切
10月25日(火)

10:00~11:30

会場

鶴岡工業高等専門学校

8号館3階 講義室1・2

定員

50名様

公共交通機関をご利用
下さい(駐車場規制あり)

会場ご案内



学校敷地内一番手前の校舎です。
階段を上りお入りください

講話1

感染症に強い まちづくり

~これまでのコロナ対応から学ぶ~

10:05~10:45

(講師)

山形県

庄内保健所 所長

蘆野 吉和氏



講話2

歴史上の疫病に 学ぶ

~人々はどう克服してきたか~

10:50~11:30

(講師)

鶴岡高専

基盤教育G 教授

山田 充昭



お問合せ・お申込み

鶴岡高専技術振興会

事務局:(公財)庄内地域産業振興センター内

TEL 0235-23-2200 FAX 0235-23-3615

<https://tk-shinkokai.jp/>

後援:山形県、鶴岡市、公益財団法人庄内地域産業振興センター

「感染症に強いまちづくり」～これまでのコロナ対応から学ぶ～

山形県庄内保健所 所長 蘆野 吉和 氏

2020年からはじめた新型コロナウイルス感染症パンデミックは新規感染者数が少なくなってきたとはいえ、まだ終息の兆しが見えておりません。その一方で、11月～12月には季節性インフルエンザとコロナ(第8波)の同時流行が予測されており、その状況にどのように対応するのか直面する重要な課題である。

今回、約2年半以上の長期にわたる大災害とも言える感染症の広がり、庄内地域は保健所だけでなく市町及び地域医療・介護に関係する組織との連携体制を強化し比較的円滑に対応してきた。

その具体的内容とそこからの学びについて紹介し、今後のインフルエンザとの同時流行への対応を含め、新規感染症に地域住民の皆様と一体になった取り組み体制をどのように構築するのかを一緒に考えたい。

「歴史上の疫病に学ぶ」～人々はどのように克服してきたか～

鶴岡高専 創造工学科 基盤教育グループ 教授 山田 充昭

人と人との交流は文化や文明を伝える一方、時として、戦乱や疫病をもたらせます。歴史上の疫病はいかなるルートで感染拡大し、当時の人々は疫病をどのようにとらえ、克服してきたのか…、我々現代人はそこから何を学ぶべきか…、主に近世における東北地方のコレラ(暴瀉病・コロリ)を材料に考えてみたいと思います。

市民サロン 2022 申込書

申込日/令和4年10月 日

お申込み：鶴岡高専技術振興会事務局へ FAX またはお電話でご連絡下さい。

FAX: 0235-23-3615

氏名	フリガナ	
お勤め先	会社・事業所名	所属・役職
ご住所	〒	
	TEL	FAX
	E-mail @	

◎受講申込者が多数の場合は、お手数でもこの用紙をコピーしてお使いください。

【ご記入いただいた情報の取扱いについて】

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用するとともに参加者名簿(記録用・講師用)の作成に使用させていただきます。

また、「法令等で要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。

【新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する方針】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と受講者の健康・安全を考慮し、以下の方針により開催します。

- ①会場内の備品・設備のアルコール消毒を徹底します。
- ②受講者の座席は間隔を広げて配置します。
- ③会場の入口にアルコール消毒液を配置します。
- ④スタッフはマスクを着用します。受講者の皆様にもマスクの着用をお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、日程変更になる場合がございます。その場合は、こちらからご連絡させていただきますので、必ずご連絡先(TEL、FAX、E-mail)をご記入ください。